

預かり保育 『 楽しさを分け合って 』

以前から人気の『クーゲルバーン』（木でできたいろいろな道を組み立て、ビー玉を転がす道を作るおもちゃです）。本来のクーゲルバーンの具材だけでなく、木の積み木も使って、びっくりするような道が出来上がっています！

子どもによって作りたい道はいろいろ。とにかく長い道を作ろうとする子、高いところからスタートするため高く積み上げる子、早く転がすためにスピードの出る道を考えながら作る子など、それぞれが自分の作りたいものをイメージして、夢中になって作っています。

頑張っても組み立ててもイメージ通りにビー玉は転がらないので、年少さんにはなかなか難しいのですが、最近では、年長さんが年中さんや年少さんに作り方を教えてあげています。たくさん失敗して、試行錯誤しながら、すごい道を作れるようになった年長さんだからこそ、「ここはこうするといいよ」「これ使ってみる？」と、とてもわかりやすく優しくアドバイスをしています。誰かが作ったものではなく、自分で作った道でビー玉を転がした時の年少さんのうれしそうな顔！そんなうれしそうな年中、年少さんを見て、教えてあげた年長さんもとてもうれしそうでした。

自分で楽しむだけでなく、楽しさを分け合えるってすてきですね！

預かり保育 柴田

年長さんが作った魅力的な道に、
年中、年少さんが
自然に集まってきます。

